



思いよ届け!

# カラフルクッキー



南 ありさ さん

## 私の薩摩川内風土記 Food記

**鹿**児島純心女子大学(天辰町)の健康栄養学科を卒業し、本市内で管理栄養士として働く南さん。料理やお菓子作りが好きで、休みの日も趣味でよく作るという南さんから今回紹介してもらうのは、料理好きの原点にもなった色とりどりの「クッキー」です。

初めて作ったお菓子がクッキーで、最初はうまく作れなかったのですが、試行錯誤するうちにどんどん思いの通りに作ることができるようになったそう。

バレンタイン、クリスマス、誕生日など特別な日に、友達や家族に喜んでもらいたく作って渡すクッキー。

渡す相手によって、クッキー生地

に工夫があり、友達に渡すものにはチョコレート、祖母に渡すものには抹茶や紫イモのパウダーを、手土産として渡すものにはピスタチオや桜の塩漬けを入れるなど、バリエーションは多種多様。「相手の喜ぶ顔を思い浮かべながら年齢やシチュエーションを考えて生地に入れるものや形を変えることがクッキー作りの楽しさのなか」と南さん。簡単にアレンジも自由自在。プレゼントにもピッタリですね。

今月はちょうどバレンタインの季節。この機会に皆さんぜひ、好きな方や感謝を伝えたい方を思い浮かべながら、チョコレートたっぷりのクッキーを作ってみてはいかがでしょうか!

### レシピ

#### 【材料】(約30枚分)

バター:90g、砂糖:60g、卵黄:1個、薄力粉:150g、好きな味のパウダーやナッツ、チョコなど

#### 【作り方】

- ①常温に戻したバターをクリーム状になるまで混ぜる。
- ②砂糖を2、3回に分けて①に入れ、しっかり混ぜる。
- ③②に卵黄を入れ、よく混ぜ合わせる。
- ④③に薄力粉を振り入れ、ゴムベラでさっくりと混ぜ合わせる。
- ⑤④を平たくし、ラップにくるんで冷蔵庫で30分寝かす。
- ⑥⑤の生地を分け、それぞれに好きなパウダーやナッツ、チョコチップなど入れて混ぜる。
- ⑦生地を3～5mmくらいの厚さに伸ばし、型抜きする。
- ⑧180℃に予熱したオーブンで10～13分ほど焼き、少し冷まして完成!!

※焼き時間は各ご家庭で調整してください。

#### ～ワンポイント～

あらかじめ作っておいた生地を筒状にして冷凍しておけば、甘いものが欲しいときや急な来客のときでも、常温に戻して切って焼けばすぐ出せて便利です。

### 皆さんの思い出の料理を大募集

皆さんの思い出の料理とそれにまつわるエピソードなどがありましたらどしどし情報をお寄せください。取材に伺います。  
問合先/広報室広聴広報 G(内線633)



## 第17回 キジカケル 突撃レポート!

～謎のカーブミラーのある石橋を探せ!編～

テレビ朝日系列で放送中の番組「ナニコレ珍百景」の12月13日(日)放送分で、薩摩川内市の、とある石橋に取り付けられた下向きのカーブミラーが「うつむくカーブミラー」として紹介されたみたいです。それから、「見に行ってみたいけど、薩摩川内市のどこなの?」「石橋はいつ作られたの?」「カーブミラーはいつからあったの?」なんて問い合わせがあるみたい。

そこで今回は、この石橋について、詳しい場所やその歴史、カーブミラーが取り付けられた経緯など調べてみたいと思います。

### いざ! ハジカケル! (橋架かる)



#### 石橋の名前は太塚橋

その橋は、樋脇町市比野の原自治会の区域内にあります。

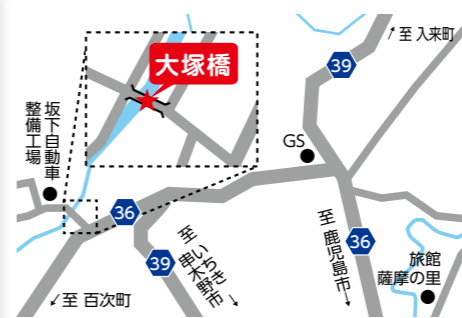
橋の名前は「太塚橋」。なんと明治39年に作られたという歴史ある単眼アーチ橋でアーチは二重に石が積まれていきます。集落では、その形状から「太鼓橋」の愛称で親しまれているそうです。

橋梁名:	大塚橋
所在地:	樋脇町市比野原
道路種別:	市道
路線名:	原線
河川名:	城後川
架設年代:	明治39年
石工:	岩元十太郎
形成:	拱橋
橋長:	13.3m
橋幅:	3.00m
壁石積み方:	布積(方形に整形した比較的大きな石を目が横に通るように積み上げる方法)
データベース提供元:	鹿児島県立石橋記念館

**話題のカーブミラーは?**  
カーブミラーは、ポール部分が加工されていて、確かにわざわざ下向きに取り付けられています。この橋は、幅が狭く、車が離合できない上に、アーチ状の形状で視界が悪いために、対向車を確認するために、平成18年に最初のカーブミラーが、その後改良して平成20年に今の下向きのカーブミラーが設置されました。一見すると何が写っているのかわかりにくいですが、地元の方は、ミラーだけに頼らず、橋に差しかかる前の直線と、向かってくる車を確認すると、止まって待っていたり、お互い注意しながらゆっくり進んで、橋の頂上で出会うと、片方がバックするなど譲り合ってもできていて、これまで大きな事故も起きていないとのことです。

住民の方々の優しさで現在も佇む歴史ある橋なんです。

面白いスポットや自分だけが知っていることで教えたことなどがありましたら、情報をお寄せください。  
問合先/本庁広報室広聴広報 G(内線632)



▲ミラーに映る景色はこんな感じ。対向車を確認するには少しコツが必要な。



▲橋のたもとに石碑で「太塚橋」の名が確認できます。